



ものは考えよう・思いよう

今年もやっぱり運動会の天候が気になります。実施うんぬんにつきましては、明日9/27(金)にお子様を通してお配りするお便りや、今後のメールやHPをご覧ください。

さて、10月に入り本年度も半分を過ぎました。「もう半年?」「まだ6か月?」と人それぞれだと思いますが、マラソンで言えば折り返し点。サッカーだとハーフタイム。今ちまたで話題のラグビーだと…?(すみません。よく知らないもので)とにかく10月は、学校行事ではひとつの区切りになります。つまり2学期は、夏休み明けと10月の2回節目があるわけですね。

みなさんのこの半年間は怎么样了か?『平々凡々』だったと言える方は幸せだったかも。『山あり谷あり』は当たり前で、中には『谷あり谷あり』と答える方もいるかもしれません。自転車で全国をまわるけっこう知られている番組にて、坂道を下りるシーンで「人生下り坂最高〜!」という名言が生まれたぐらいですから、“人生上り調子一辺倒”ではしんどいのかもかもしれません。要はものは考えようです。



ここで幸せについての名言をいくつか紹介。

「幸せは気づけるか気づけないかで変わる」

「自分が幸せだと思える人はそれ以上に周りを幸せにしてる人」

「人の長所が多く目につく人は幸せである」

「何が幸せで、誰が正しいかなんてわからない」

「求めるものが少ないほど人は幸せになれる」

※参照: まるちゃん名言 (<https://meigen.keiziban-jp.com/shiawase>) より

m/shiawase) より

残り半年間をどう過ごすかは、要はものは思いよう。自分次第ってことですか。